

サポートブック



このノートはサポートブックといいます。

_____が、園で問題や困難に直面した時、前向きに対処できるように手立てを示してあります。

これから始まる毎日の園生活の中で、本人はもとより、周囲の人たちがどのように関わるのかを考えるきっかけになることを願って作りました。

こどもの行動や特徴は発達し変化していきます。発達に合わせ、また支援の中で新たに変わった点も含めて更新していきたいと思っています。

ご理解とご協力をお願い申し上げます。



このサポートブックを使用される方へ

個人情報の保護について

- 1, サポートブックはこどもの個人情報のもとより、支援者や関係機関に関する情報が多く含まれていますので、使用時はプライバシーに充分配慮して慎重に取り扱ってください。
- 2, 使用に当たっては、こどもの保護者が許可した支援者だけがサポートブックを見ることが出来ます。支援に関わらない第三者に情報を提供すること、また、承諾なしにコピーなどして二次的に使用することは禁止しています。

情報の取り扱いにはくれぐれもご注意ください。

🍎 プロフィール 🍎

ふりがな
名 前 _____ (男・女 才)

ニックネーム _____

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 血液型 _____



保護者 _____ (続柄 _____) _____ (続柄 _____)

住 所 _____

連絡先 自宅 (_____) _____

携帯 _____ (_____) 携帯 _____ (_____)

出身園 _____ TEL (_____) _____

かかりつけ医院・主治医

_____ TEL (_____) _____

相談・療育の経過または、乳幼児期からの生育暦や診断暦

既往歴・現在治療中の病気・アレルギー





こんな子どもです

担当してくださる先生へ

もっとたくさんのいいところがある
と思います。これからもいっぱい
見つけていきたいです

友達との関わり・集団での様子

こういうことをしちゃいますが…



こだわりへの支援法



コミュニケーションを円滑にするには

してほしいこと・してはいけないことの伝え方

有効なアイテムなど



このとき注意してほしいこと（パニックの誘発）



好きなこと・苦手なこと

好きなこと

苦手なこと

対処法

自由時間の過ごし方



屋内では

屋外では

支援法



日常生活について

食事 (好き嫌いや、アレルギーなど)

好きなもの

嫌いなもの

アレルギー (有・無)

.

それに対する配慮は

トイレ (自分で出来ること・注意点)

使える様式は (洋式のみ・和式のみ・どちらとも)

支援→

衣服の脱ぎ着 (苦手や注意点)

支援→





行動について

行動の特徴 (くせ・こだわり・決まりごと)

こういうコトをします

気分の切り替え方法

支援法 (予防策など)

行動の特徴 (パニックや不安につながる原因や状況)

パニック

支援法 (予防策など)



感覚的なこと

感覚の特徴 (苦手なものやエピソード)

感覚の敏感さ・鈍感さ

対処法



その他 (伝えておきたいこと)

サポートブックの書き方

サポートブックとは、ちょっぴり変わったこだわりや個性を持つこの子達の感覚を、保育園や幼稚園・小学校など社会で関わってくださる方たちに知ってもらって、我が子が困っている時、またはお世話をしてくださる方が対応に困った時に、保護者の代わりにサポートしてくれる「お助けマン」のことで

書き込むときのポイント

●注意すること

ただただ細かく特徴をつづっても読む方は大変ですし、お願いばかりされても特別扱いは出来ないということになります。
ですから、簡潔にポイントを書き込んでいくといいと思います。

●パニックを誘発する事項はしっかりと

パニック（かんしゃくや問題行動）を起こしてしまうには、この子達にも理由があります。それは個人の感覚的な不快感であったり刺激だったりするわけで、そのところを知っておいてもらって「だからこういう事はしないでください」といった事例をしっかりと伝えることがサポートブックの一番の役割です。

例) 感覚の過敏さ→音に過敏なので、騒がしい場所や、大きな音がするとパニックになります。

対処法→騒がしい場所に長くはさせないでください。大きい音がするときは事前に知らせておいて下さい。

など

●いらぬページは丸ごと削除

トイレや着替えなど、サポートの必要がない場合（一人で着替えられる・トイレも出来る場合）は、サポートブックのページ数は少ない方がいいので、書き込まないで外してください。

●見やすいように工夫

このひながたを作成した時点でも「広い余白」「イラスト入り」「カラー」などの見やすい工夫はしてあるのですが、これをクリアファイルやフラットファイルに入れて渡すとか、見出しをつけるなどの工夫をすると、より効果的です(*^-^*)

まずはメモに何でも書き込んでみて、ピックアップして清書でもいいと思います。

そういった作業をしていると、成長の確認が出来たり、実はママも知らなかった我が子のことが見えてきたりしますよ。サポートブックの作成が、忙しいママにも楽しい作業になれば嬉しいです ^^